



訪問

文章 奥村 進
写真 林 秀安
編集 富山 友次

朝から陽射しは強いが、カラットした空気の爽やか快晴で絶好のイベント日和となりました。Bグループの皆さんは、集合時間の2時間前には既に馬堀海岸駅に待機された方もいて、やる気満々でした、参加の皆さんも、1時間前から徐々に集まりだして、なんと集合時間の15分前には参加者全員が集まるという時間厳守の方々ばかりでした。参加者は33名でしたが、前日に電話で歯医者に行くので欠席するとの連絡をいただいた方を除き、一人のドタキャンもなく、時間前に全員集合ということで、滑り出しは上々でした。今回の参加者は年配の方々が比較的多かったことと、埼玉県の川越、千葉我孫子市からとか遠方から2時間、3時間かけてきた頂いた方が、かなりの人数ありました。



防衛大学の正門に着きましたが、少し早すぎて、ちょっと待ちましたが、12時10分から身分証明を出し、チェックを受け、愈々防大ツアーの始まりです。ツアーのアテンドは、案内の女性と、広報の女性、主のアテンドと副の男性2名の合計4名で行われ、私共の他に、家族ずれと、母親に連れられた小学生の女の子とのグループとが一緒でした。本庁舎に入る前に皆で集合写真を撮りました。私共のために、他のグループの方々に少し迷惑かけたかなーっと少し反省しました。



本部庁舎で、防大の概略の説明と、年中行事等の説明を受けました。海外の12の国々から約100名超の留学生が在籍している事はちょっと意外な事実でした。1学年約500名で、総勢2,000名の若人が朝6時の起床から、夜10時30分消灯まで勉学に、実地訓練に取り組みながら規則正しい毎を送られているとのことでした。



次に資料館にて、ビデオで防大のあゆみと今日の防衛大学校の説明を受けた後、防大の全体の模型、学生舎の模型等を見ながら、訓練教材、防大の大隊旗、卒業生の言葉の色紙・書等の陳列を見ていましたが、授業行進が始まるということで、本部庁舎裏のちょっと高いところまで移動し、見学いたしました。これは昼食後、食堂の前あたりから、午後の授業を受けるため、各小隊、中隊ごとに、

各目的地に向かってみんなで行進するもので、授業内容により、作業着姿、迷彩服、夏の白い制服姿とかばらついていましたが、2,000名の方が、各々号令かけながら行進する姿は壮観で見ものでした。その後、再度記念館に戻り、見学しましたが、もう少し時間が取れると良いなあーっと思いました。



次に学生会館に移り、防大特有のお土産物を物色したり、アンケートに答えたりしたのち、野外に展示してある、戦車、航空機等を見ながら最初入った玄関に向かいましたが、バスの時間がギリギリでチョット焦った部分はありませんでしたが、全員乗り込みました。大多数は事前にアドバイスした通り、横須賀中央駅まで行き解散いたしました。一部は観音崎公園へ行かれた方もありました。



懇親会は初めての参加の方々も含め13名で和やかな内に行われ無事終了しました。